

第46回信玄公祭り

やまなしの誇り 信玄公役に挑戦



撮影協力: 国立演芸場

落語家 / やまなし大使

三遊亭小遊三さん

Koyuzo Sanyutei

1947年3月2日生まれ。大月市出身。

1968年明治大学在学中に三代目 三遊亭遊三に入門。

1969年三遊亭遊吉として前座、1973年小遊三となり二ツ目昇進。1983年真打昇進。

1980年・2001年文化庁芸術祭優秀賞受賞。

人気長寿番組「笑点」をはじめ、テレビや高座で活躍中。

県立都留高等学校時代には卓球部の主将を務め、

1964年に開催された東京オリンピックの聖火ランナーに選ばれ、地元・大月を走った経験もある。

今年で46回目を迎える信玄公祭り。祭りのメインイベント「甲州軍団出陣」で信玄公役を務めるのは、落語家の三遊亭小遊三さんです。山本勘助役に林家三平さん、特別ゲストに林家木久扇さんを迎え、小遊三さん演じる信玄公との共演に期待が高まります。落語家として独自の存在感とユーモアを生かし「これまでになく新しい信玄公を」と意気込む小遊三さんに、信玄公祭りへの抱負や、山梨への思いを伺いました。

動画で見てみよう! 小遊三さんのインタビュー

①スマートフォンまたはタブレットに「Layar」のARアプリをダウンロード(無料)②アプリを起動③上の写真にかざした後、タップすると動画が再生されます。



Layar(レイヤー)



実際に会ったことはありませんが、信玄公の印象といえますと、やはり山梨のシンボルですね。山梨の歴史には欠かせない人物ですし、あと少して天下を取ることができたほどの名将ですから、そんな偉い人を演じることになるなんて、ビックリしましたよ。でも同時に、誇らしさとうれしさを感じました。

このところ信玄公役は県外の方がやっていましたよね。だから山梨出身の私が演じさせてもらうことで、武田信玄を山梨に取り戻したような気持ちがあります。生粋の甲州人、三遊亭小遊三が演じる武田信玄を、皆さん応援してください！

**私らしい
武田信玄を演じます！**



**三平さんと木久扇さんとの
共演も楽しみです**

落語家ですから、あまり強そうに見えないと思いますが、明るい信玄公を演じたいなと思っています。最近落語家仲間の春風亭昇太さんがドラマで今川義元を演じるなど、落語家が役者となることもありませんが、重みを感じる武将の台詞は落語家には難しいですね。ですから、私は台詞をあまり言わないようにします。でも全てこれからなん

今も私は山梨の人間だと思っています

で、演出家の言うことをちゃんと聞いて一生懸命やりますよ。

山本勘助役は、林家三平さんですが、三平さんにそういう感じはないですね。さて、どんな勘助になるのでしょうか。特別ゲストの林家木久扇さんの役どころは当日まで発表されなければいですが、私としては信玄の父・信虎役をやってほしいですね。それで幽閉しちゃう。お二人と一緒できるのが、今からとても楽しみです。皆さんも大いに楽しんでください。

私は学生時代や前座時代も、大月から東京まで電車で通っていました。今も実家があるのでよく帰って来ますよ。ですから、改めて故郷として意識したことはないですね。今でも自分は山梨の人間だ、山梨で暮らしているという思いが強いですから。今はちよつと東京に下宿をしているみたいな感じですかね。

山梨は首都圏からのアクセスが良いという地の利もあるし、暮らしやすいです。それに、富士山、富士五湖をはじめとする豊かな自然、ブドウやサクランボ、モモといったフルーツなどの地域資源が凝縮されていて、とても魅力的な所です。



落語家
1937年10月19日生まれ。
東京都出身。
1960年桂三木助門下へ入門し、三木助没後、林家正蔵門下(後の彦六)になり、木久蔵となる。
1973年真打昇進、2007年に木久扇となる。
現在「笑点」では最長のレギュラー出演。

特別ゲスト
林家木久扇さん
Kikuou Hayashiya



落語家
1970年12月11日生まれ。
東京都出身。
昭和の爆笑王・初代林家三平の次男。1990年林家いっ平として落語家の修業に入る。2002年真打昇進
2009年二代目 林家三平を襲名。「笑点」をはじめ数多くのテレビ番組にレギュラー出演中。

山本勘助役
林家三平さん
Sanpei Hayashiya

遊びに来るだけでも楽しめますが、できれば県外から移住してもらいたいですね。第二の人生を山梨で、と考えている方が東京にもたくさんいると思います。県民の皆さんが日々の暮らしを大切に、一生懸命みんなで盛り立てていけば、山梨の良さが伝わるんじゃないでしょうか。そんなふうに私は思います。